



魅力的な益田市

充满魅力的益田市

文：益田市 译：赵宏 常艺玮

島根県益田市は、日本列島の西部に位置し、人口は約4.3万人、総面積は733.19km²です。市内には空の玄関口「萩・石見空港」があり、東京から約90分、大阪から約60分（夏季運航）と、アクセスがとても良い場所です。

市内には水質日本一に何度も輝いた「清流・高津川」が流れており、きれいな水が育むメロン、柚子、鮎、ハマグリは絶品です。

また、四季折々に表情を変える中国^注山地、日本海に沈む美しい夕日、そして今にも降ってきそうな満天の星空を見る事ができます。そんな神秘的でロマンティックな光景に出会えるのが益田市なのです。

島根県益田市位于日本列岛西部，人口约为4.3万，全市总面积为733.19平方千米。该市建有空中门户——萩·石见机场，到东京的航程约为90分钟，到大阪的航程约为60分钟（乘坐夏季航班），交通十分便利。

多次荣登日本水质之首的清澈河流高津川流经益田市，经其优质的河水浇灌而孕育出的甜瓜、柚子、香鱼、蛤蜊都是令人无法抗拒的美食。

此外，在这里还可以欣赏到随四季变化的中国地区的山地景观，坠入日本海的壮丽夕阳，以及仿佛触手可及的满天繁星。这些神秘与浪漫的景色，您都可以在益田市与之邂逅。

— 柴犬の聖地 —

人気の小型日本犬のルーツは益田市にあり！

1930年代、益田市の美都町に「石号」という名前の石州犬（石見犬）がいました。実はすべての柴犬の雄系統の血統を遡ると、この石号にたどり着きます。つまり石号は世界的にも人気の小型日本犬「柴犬」の先祖であり、益田市は柴犬誕生の地なのです！

— 柴犬名地 —

超级受欢迎的小型日本犬起源于益田市！

20世纪30年代，益田市的美都町有一只名叫“石号”的石州犬（石见犬）。如果追溯所有柴犬的雄性血统，都可以追溯到石号身上。也就是说，石号是风靡全球的小型日本犬——柴犬的祖先，而益田市正是柴犬的诞生地！

注：中国，这里的“中国”指日本行政区划上的“中国地方”，位于日本本州岛西部，由冈山县、广岛县、山口县、鸟取县、岛根县五个县组成。



きょううん いぬ いしごう 強 運の犬「石号」

とうじ てんらんかい において、いしごう ゆうしゅうしょう すいしょうしょう
当時の展覧会において、石号は優秀賞や推奨賞を
じゆしょう せんもんか から にほんけん として すば ほんしつ
受賞し、専門家から「日本犬としての素晴らしい本質
(きはく いげん ちゆうじつ じゆうじゆん そぼく ふうかく も いぬ
(気魄と威厳、忠実で従順、素朴な風格)を持った犬
として たか ひょうか されています。

そんないしごう がなぜ きょううん い と言われているのか、その
りゆう いしごう かんせんびょう がおお びょうき
理由は石号が感染病などの大きな病気にもかからず、
げんき しそん のこ
元気な子孫を残したからです。

しばいぬはつしょう ち ますだしみ とちよう において
柴犬発祥の地である益田市美都町では、かつていしごう
が暮らしていた生家が残り場所に「柴犬の祖・石号記
く せいか のこ ばしょ しばいぬ そ いしごうき
念館」といしごう ぞう た しばいぬ あい ひとびと
念館」と石号の像が建てられ、柴犬を愛する人々がた
くさん おとず せいち となっています。いしごう ぞう には「石」
の文字が彫っており、これを見つけるときょううん にあやか
れるという うわさ があります。みなさんもぜひ、いし じ さが
石の字を探
してみてくださいね。

幸运之犬石号

在当时（20世纪30年代）的展览会上，石号获得了优秀奖和推荐奖，受到专家们的高度赞扬，称它“具有日本犬的优秀品质（有气魄、威严、忠诚、服从、憨厚）”。

为什么说石号是幸运之犬呢？那是因为它从没有得过传染病之类的重大疾病，而且，这种健康的基因代代遗传下来。

柴犬的诞生地益田市美都町，在石号曾经生活的地方修建了“柴犬祖先・石号纪念馆”以及石号的雕像，此地也成为许多喜爱柴犬人士的观光胜地。有传闻说，



石号的雕像上刻着“石”字，如果谁能找到这个字，就会有好运。大家也去试试看吧。



世界で唯一柴犬がお出迎える空港

益田市の空の玄関口「萩・石見空港」では、月に2回の柴犬によるお出迎えイベントが開催されます。「柴犬のルーツや石号のことを、もっと多くの人に知ってほしい」、そんな萩・石見空港と日本犬益田柴犬育成会の皆さんの思いからこのイベントが誕生しました。

コロコロとした愛らしい柴犬に会うために飛行機で会いに来るリピーターが続出！皆さんも可愛すぎる柴犬たちに会いに来ませんか？





世界上唯一有柴犬迎宾的机场

益田市的空中门户——萩・石见机场每个月会举办两次柴犬迎宾活动。该机场和日本犬益田柴犬养育协会抱着“希望更多人了解柴犬的起源以及关于石弓的故事”这一想法，创办了这项活动。

为了与这些圆滚滚的惹人喜爱的柴犬亲密接触，专程乘飞机前来的“老顾客”络绎不绝！有机会的话，大家也来看看这些超级可爱的柴犬吧。

— 伝統芸能・石見神楽 —

躍動感溢れるダイナミックな舞踊

益田市を含む島根県西部（石見地域）に伝承される石見神楽は、独特の哀愁溢れる笛の音、活気溢れる太鼓囃子に合わせて、金糸銀糸を織り込んだ豪華絢爛な衣装と表情豊かな面を身につけて演じられる伝統

— 传统艺术·石见神乐 —

芸能です。古来より地域の娯楽として秋の例祭の前夜祭に舞われるものでしたが、現在では定期公演など、年間を通じて石見各地で石見神楽を観ることができるようになりました。



充满活力的动感舞蹈

石见神乐流传于包括益田市在内的岛根县西部地区（石见地区），这种传统艺术的表演者要身着由金线和银线编织而成的鲜艳夺目的服装、戴着表情丰富的面具，伴随独特的哀婉笛声和激昂的太鼓乐进行表演。石见神乐作为一种地域性娱乐形式，自古以来人们都会在秋季祭祀的前夕表演，而如今它已经成为定期举办的演出，一年中大家在石见各地都能看到这种演出。



子供から大人まで楽しめるバラエティ豊かな演目

軽快なお囃子に合わせて、重さ十数キロにもなる豪華な衣裳と表情豊かな面を着けて激しく舞うのが石見神楽の醍醐味です。また、古事記や日本書紀の物語をベースにした演目の数は約30種類にもものぼります。大蛇が火や煙を吹くリアルな演出や勧善懲悪のわかりやすいストーリーが特徴で、初めて見る人にも明快な、目の前で繰り広げられる神話の世界に魅了されます。

从小孩到夫人都乐在其中的精彩节目

在轻快的伴奏下，表演者会身穿重达十几千克的华丽服装，佩戴表情多样的面具热舞，这是石见神乐的精髓所在。此外，以《古事记》和《日本书纪》中的故事为蓝本改编的剧目多达三十种。大蛇喷火、吐烟的逼真表演，以及劝善惩恶的通俗情节都是石见神乐的特色，即使是第一次观看的人也会被浅显易懂的、跃然眼前的神话世界吸引。



石見神楽本来の姿「奉納神楽」と定期公演

石見神楽本来の姿である「奉納神楽」は、元々は各地の氏神様を祀る神社で「神事」として行われてきました。現在でも、五穀豊穡に感謝する「秋祭り」などを中心に各地で石見神楽が夜通し舞われ、町の中が夜明けまで神楽囃子の音色に包まれます。

アクセスに便利な益田駅前ビルで毎週土曜日（9～12月を除く）の夜に行われる「石見の夜神楽益田公演」もおすすめ！1～2時間の短い時間で石見神楽の代表的な演目を楽しむことができます。真の舞をぜひ堪能してください！

石見神楽の原始形式“奉納神楽”と定期表演

奉納神楽は石見神楽の最初形式、原本は人们在供奉当地守护神的神社中举行的祭神仪式。时至今日，许多地方也会以感恩五谷丰登为目的的秋季祭祀为中心，通宵达旦表演石见神乐，整座城镇都环绕着神乐的乐声，直到黎明。

此外，在交通便利的益田站前大楼，每周六（9月至12月除外）晚举行的“石见之夜神乐益田公演”也值得推荐！您可以在短短的一两个小时内看到石见神乐的经典剧目，请尽情欣赏这令人身临其境的舞蹈吧！

石見の夜神楽定期公演



しまね けんげいじゆつぶん か
— 島根県芸術文化センター —
くうかんげいじゆつ
「グラントワ」の空間芸術 —

「屋根が赤い」。この地を初めて訪れる人々が、驚きの表情で発する言葉です。今から400年前、耐火度の高い良質な粘土が広がる石見地方に分布していたことが、寒さに強く耐久性の高い石州瓦をもたらしました。日本海の青に、山間や田園の緑、そこにやさしく調和する赤い石州瓦のコントラストが、石見地方独特の暮らしの情景として今日に残されています。

建築家・内藤廣氏が手掛けた美術館と劇場の場合

— 島根県艺术文化中心
“Grand Tiot” 的空间艺术 —

施設である島根県芸術文化センター「グラントワ」は、約28万枚の石州瓦に覆われた圧巻の建物です。グラントワとはフランス語で「大きな屋根」を意味し、石州瓦の赤い屋根や、その下に人々が集うことをイメージした愛称として親しまれています。美しい外観と、落ち着きのある空間で訪れる人々を魅了しており、建築巡りマニアにもおすすめです。



“屋顶是红色的。”——第一次来参观的游客都会惊讶地说出这句话。四百年前，石见地区广泛分布着耐火度的优质黏土，因此，人们生产出了耐寒、耐用的石州瓦。湛蓝的日本海、翠绿的山峦和田地，与和谐融入的红色石州瓦相映成趣，成为石见地区存续至今的一道亮丽的日常风景线。

岛根县艺术文化中心“Grand Tiot”是由建筑家内

藤广设计而成的美术馆和剧场的结合体，是一座由28万片石州瓦建造而成的宏伟建筑。“Grand Tiot”在法语中意为“大屋顶”，因其红色的石州瓦屋顶和人们聚集在屋顶下时的场景而得此昵称。它以美丽的外观和大气的空间感吸引着前来参观的游客，建筑巡游爱好者更是值得到此一看。



— 100ZERO のまち —

温暖な気候、美しい日本海、清流・高津川、緑豊かな山々など優れた自然環境に恵まれた益田市はサイクリングに非常に適しています。中でも、信号で止まることのない道が100kmも続く「100ZERO コース」は特に人気のサイクリングコースで、すべての道が舗装され、交通量も少ないため、安全に走ることができる大きな魅力です。初心者から上級者まで安心してサイクリングを楽しむことができます。

「100ZERO コース」は、地元じもとのNPO法人ほうじんが主催し全国ぜんこくで唯一現役いっげんえきの空港滑走路くうこうかすろうを走ることができる大人気たいにんきイベント「益田ますだ・NA・KAライド」のスタンダードコースで、このコースの風景ふうけいと益田ますだの人々の笑顔えがおを求めて毎年まいとし全国ぜんこくからサイクリストが訪おもむれます。

— 100ZERO之城 —

益田市拥有得天独厚的自然环境，如温暖的气候、美丽的日本海、清澈的高津川、郁郁葱葱的群山等，这样的环境使益田市非常适合骑行活动。“100ZERO线路”是一条长达100千米、途中完全没有信号灯阻断的骑行线路，非常受骑行爱好者欢迎。该路线全部完成道路铺装，加之车流量很小，因此，骑行者非常安全，这也是该路线最吸引人之处。在这里，从骑行新手到高手都可以安心感受骑行的乐趣。

“100ZERO路线”是由当地非营利组织主办的超人气活动“益田乡间之旅”的标准路线，这是日本唯一一条骑行者可以在现役机场跑道上骑行的路线。每年都有日本各地的骑行爱好者慕名前来，既为欣赏骑行路线沿途风景，也为感受益田市民的热情笑容。



益田駅前ますだ えきまえの観光案内所かんこうあんないじょではレンタサイクルりやうを利用できるので、手ぶらてで来てきても安心あんしん。クロスバイク・ロードバイク・ミニベロでんどう・電動アシスト自転車じてんしゃなど、目的地もくてきや移動距離いどうきょり、希望きぼうのスタイルに合わせて自由あに選ぶことができます。

海うみ・山やま・川かわすべてがそろった自転車じてんしゃのまち益田市ますだしで、豊かな自然ゆた しぜんや人と触れ合えるサイクリングひと ふ あの旅たびを楽しみませんか？



游客可以在益田站站前的旅游服务中心租借自行车，所以即使两手空空前来也无须担心。您可根据目的地、骑行距离、所需自行车类别自由选择越野自行车、公路车、小轮自行车、电助力自行车等车型。

大家不妨在有海、有山、有河的自行车之城——益田市，开启一次与自然和人文密切接触的自行车之旅吧。



交通アクセス

交通路线

航空

- ◎ 東京（羽田）から萩・石見空港まで約90分
- ◎ 大阪（伊丹）から萩・石見空港まで約60分
（夏季運航）
- ◎ 萩・石見空港から益田駅までバスで約10分

陸路（電車）

- ◎ 東京駅→新山口駅→益田駅、約7時間
- ◎ 新大阪駅→新山口駅→益田駅、約5時間
- ◎ 博多駅→新山口駅→益田駅、約3時間

航空

- ◎ 从东京（羽田机场）到萩・石见机场，约需90分钟
- ◎ 从大阪（伊丹机场）到萩・石见机场，约需60分钟
（乘坐夏季航班）
- ◎ 从萩・石见机场到益田站，乘坐巴士约需10分钟

陆路（乘坐电车）

- ◎ 东京站至新山口站，再至益田站，约需7小时
- ◎ 新大阪站至新山口站，再至益田站，约需5小时
- ◎ 博多站至新山口站，再至益田站，约需3小时

制作協力：日本国自治体国際化協会北京事務所（CLAIR, Beijing）
本文协助单位：日本国自治体国際化協会北京事務所（CLAIR, Beijing）